

炭素繊維で水質浄化

炭素繊維の特徴と役割

● 軽さはプラスチック、強度は鋼と同等の材料です。
(飛行機やロケット、釣竿やラケットにも使われている材料です。)

■ 炭素繊維は、水をきれいにします。
(日本テレビの番組で「次長課長」が水質浄化を体験しました。右の写真は、その時の様子です。)

炭素繊維設置前(H18/5/19) 透視度 4cm、COD20mg/ℓ
炭素繊維設置後(H18/5/26) 透視度34cm、COD14mg/ℓ
※透視度の数値は、大きいほど透き通っています。
※CODの数値は、小さいほど「きれい」な水になります。

■ 炭素繊維は、産卵場になります。
(他の人工的な繊維や水草よりも産卵数が増えました。)

■ 炭素繊維は、微生物や魚類の隠れ場になります。
(榛名湖ではワカサギも増えました。イモリの実験では、水草よりも炭素繊維の近くに寄ってきました。)



①炭素繊維の実物です。



②炭素繊維を取り付けています。



③浄化前と浄化後の違いです。

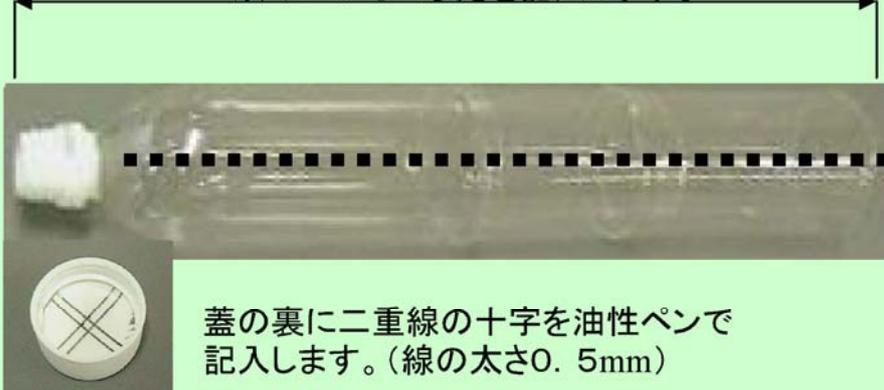


④水がきれいになって、大成功

手作り透視度計の作り方

● ペットボトルで作ります。(ペットボトルの底からのぞいて二重線の十字が見えた深さを透視度とします。)

飲み口からの長さを記入します。



蓋の裏に二重線の十字を油性ペンで記入します。(線の太さ0.5mm)

次世代への架け橋をつくる建設コンサルタント

株式会社 高島テクノロジーセンター

〒108-0075

東京都港区港南2-16-4(品川グランドセントラルタワー7F)

TEL03-5781-7872

Fax03-5781-7869

No.033

